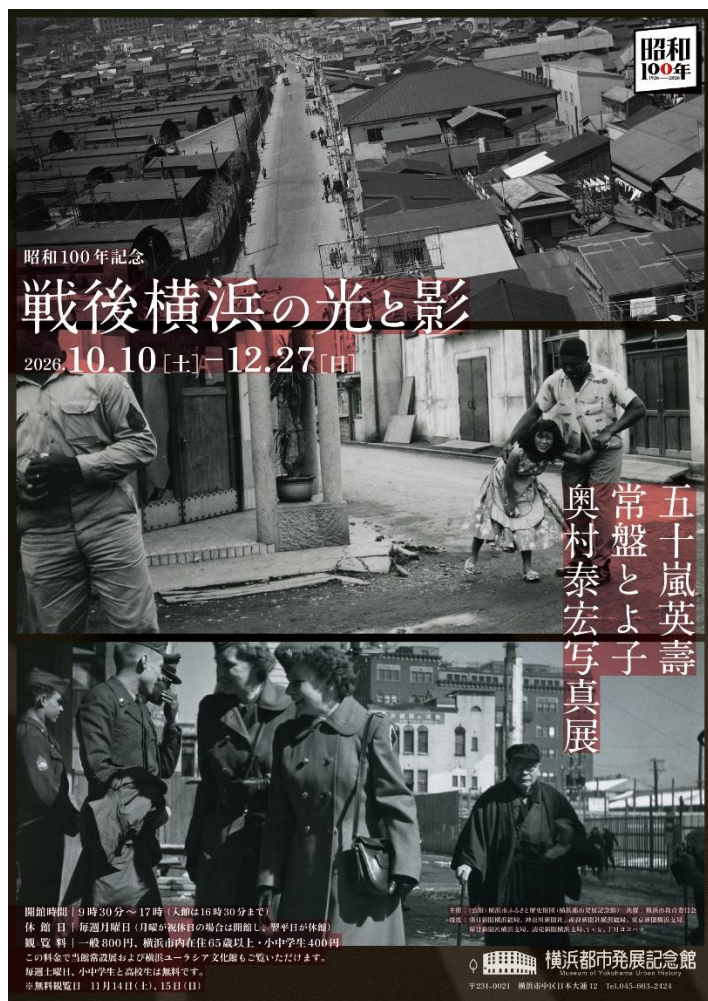


令和 8 年度 横浜都市発展記念館企画展

「昭和 100 年記念 五十嵐英壽^{えいじゅ}・常盤とよ子^{たいこう}・奥村泰宏写真展 戦後横浜の光と影」
開催のお知らせ

<3 人の写真家が捉えた、戦後横浜の様々な姿を紹介します>



本年は、昭和元（1926）年から起算して満 100 年を迎える節目の年です。本展では、激動の戦後横浜を独自の視点で活写した 3 人の写真家、五十嵐英壽氏、常盤とよ子氏、奥村泰宏氏に焦点を当て、昭和戦後から平成改元に至る横浜の歩みをひもときます。

戦後の横浜は、焼け跡からの復興や高度経済成長による躍進という「光」の一方で、さまざまな都市問題や、占領軍の接収に起因する社会問題といった「影」を内包する特異な都市空間でした。展示にあたっては、五十嵐氏の作品によって戦後横浜の歴史を通史的にたどるとともに、常盤氏・奥村氏の作品を通じて戦後の社会問題にも深く切り込みます。

「写真記者」として都市の変貌や構造的ひずみを鋭く切り取った五十嵐氏。女性写真家の先駆者として夜の街に生きる女性たちに寄り添い、その実態を記録した常盤氏。戦争孤児や「GI ベビー」の救済事業を人道的なまなざしで捉えた奥村氏。当館が所蔵する 3 人の写真は単なるノスタルジーを超え、戦後横浜の歴史の変遷を雄弁に物語り極めて貴重なビジュアル・ドキュメントです。彼らの多角的な写真表現を通じて当時の社会構造を見つめ直し、これからの都市のあり方や横浜の昭和戦後史を改めて考える契機となれば幸いです。

企画展「昭和 100 年記念 五十嵐英壽・常盤とよ子・奥村泰宏写真展 戦後横浜の光と影」【基本情報】

会 期：2026（令和 8）年 10 月 10 日（土）～12 月 27 日（日）

開館時間：9:30～17:00（券売は 16:30 まで）

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）

主 催：横浜都市発展記念館（公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団）

共 催：横浜市教育委員会

後 援：朝日新聞横浜総局・神奈川新聞社・産経新聞社横浜総局・東京新聞横浜支局・毎日新聞社横浜支局・
読売新聞横浜支局・t v k・FM ヨコハマ

観覧料：一般 800 円、小中学生・横浜市内在住 65 歳以上 400 円

【プレス向け内覧会のご案内】

日 時：2026 年 10 月 9 日（金） 14:00～（受付 13:30～） ※詳細は後日お知らせいたします。

【展示構成と見どころ】



第1章 「写真記者」五十嵐英壽氏が写した戦後の横浜

五十嵐氏が横浜で「写真記者」としての活動を始めた昭和 27(1952)年は、横浜の戦後復興の転換点でした。五十嵐氏が撮り続けた昭和戦後から平成改元に至る都市横浜の変化の様子を、当時の資料とともに紹介します。

桜川地区のバラック解体 昭和 30 (1955) 年 五十嵐英壽氏撮影・寄贈

第2章 戦後横浜の女性たちを写した常盤とよ子氏

常盤氏は昭和 26(1951)年頃に奥村泰宏氏と出会い、写真技術の指導を受けて写真家としての活動を開始します。夜の街に生きることを余儀なくされた女性たちに寄り添い、その姿をカメラにおさめました。

真金町夕暮 昭和 28 (1953) 年 常盤とよ子氏撮影 栗林阿裕子氏寄贈



第3章 奥村泰宏氏が写した占領下の横浜

戦後直後から社会事業に奔走していた奥村氏は、占領下の横浜市街地で占領軍関係者や戦争孤児たちのリアルな姿を写しました。「GI ベビー」を保護した聖母愛児園の写真も多数あり、所蔵資料とあわせて展示します。

聖母愛児園の子どもたち 昭和 28 (1953) 年奥村泰宏氏撮影 栗林阿裕子氏寄贈

【関連企画のご紹介】

I 展示解説 展示担当者が特別展の見どころを解説します。(各回 14:00～、45 分程度)

- 日 時：10 月 24 日(土)、11 月 22 日(日)、12 月 6 日(日)、26 日(土)、27 日(日)
- 会 場：横浜都市発展記念館 企画展示室
- 参加費：企画展観覧料が必要です。

II 関連講座 会場：横浜開港資料館講堂、各回参加費：1,000 円、時間：14:00～15:30 事前予約制

- <第1回>11 月 21 日(土) 「写真家・五十嵐英壽氏が写した戦後横浜の諸相」
講 師：松本 和樹(横浜都市発展記念館)
- <第2回>12 月 12 日(土) 「写真家・常盤とよ子氏が写した戦後横浜の女性たち」
講 師：西村 健(横浜都市発展記念館)
- <第3回>12 月 19 日(土) 「写真家・奥村泰宏氏が写した戦後横浜の戦争孤児と『GI ベビー』」
講 師：西村 健(横浜都市発展記念館)

III 関連展示 期間：2026 年 10 月 10 日(土)～12 月 27 日(日)

- 関連展示 ① 動画上映「昭和 100 年記念 ニュース映画にみる戦後の横浜」
会 場：横浜都市発展記念館 4 階常設展示室 ※期間中入れ替えあり。
- 関連展示 ② パネル展示「昭和 100 年記念 『横浜グラフ』にみる昭和戦前期の横浜」
会 場：横浜都市発展記念館 1 階ギャラリー

★関連企画の詳細は横浜都市発展記念館 HP をご確認ください。→<https://tohatsu.yokohama-history.org/>

お問い合わせ

横浜都市発展記念館 展示担当：西村 健 松本和樹 広報担当：亀岡博子
電話：045-663-2424 *画像データ等をご要望の場合は広報担当までご連絡ください。